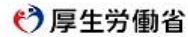


最低賃金に関する国・県支援策説明会 賃金室資料

令和7年12月24日

熊本労働局ホームページの見方



熊本労働局

[ホーム](#)[本文へ](#) [お問い合わせ](#) [サイトマップ](#)

Google カスタム検索

検索

[ニュース&トピックス](#)[各種法令・制度・手続き](#)[事例・統計情報](#)[窓口案内](#)[労働局について](#)[事業主の皆さまの賃金引き上げを支援します！2025年度（10月31日更新）](#)

支援パッケージの掲載場所

令和7年6月～

[職場の熱中症対策が義務化されます](#)[熱中症対策に関する
特設ページはこちら](#)[働き方改革](#)[新卒者・既卒
者・中退者就職
応援](#)[中高年世代（ミ
ドルシニア世
代）応援サイト](#)[多様な働き方の
実現応援サイト](#)[長時間労働削減
に向けた取組](#)[労働災害発生状
況](#)

注目情報

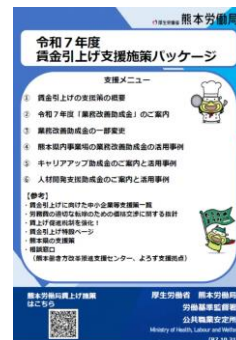
熊本労働局 第14次労働災害防止推進計画



労働災害防止のための5ヵ年計画です。労働災害防止・安全衛生に関する情報を提供しています。ぜひご覧になり、活用してください。

賃金引き上げ特設ページ開設

この特設ページには、賃金引き上げを実施した企業の取り組み事例や、各地域における平均的な賃金額がわかる検索機能など、賃金引き上げのために参考となる情報を掲載しています。賃金引き上げを検討される際に、是非ご利用下さい！

<https://saiteichingin.mhlw.go.jp/chingin/>

最低賃金

Google 検索

検索

文字サイズ

[ポイント！最低賃金](#)[最低賃金全国一覧](#)[中小企業支援事業](#)[よくあるご質問](#)[賃金引き上げ
特設ページ](#)[雇用保険
広報ツール](#)[賃金引き上げ特設ページ](#)

賃金引き上げ 特設ページ

[メニュー](#)

最低賃金額以上かチェックしましょう



ポイント！最低賃金



最低賃金全国一覧



中小企業支援事業



よくあるご質問

賃金引き上げ
特設ページ



最低賃金
広報ツール

[ホーム](#) > ポイント！最低賃金 | 最低賃金のチェック方法は？

最低賃金のチェック方法は？

【最低賃金の計算方法】

1. 時間給の場合

$\text{時間給} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$

2. 日給の場合

$\text{日給} \div 1\text{日の所定労働時間} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$

ただし、日額が定められている特定（産業別）最低賃金が適用される場合には、

$\text{日給} \geq \text{最低賃金額（日額）}$

3. 月給の場合

$\text{月給} \div 1\text{箇月平均所定労働時間} \geq \text{最低賃金額（時間額）}$

4. 出来高払制その他の請負制によって定められた賃金の場合

出来高払制その他の請負制によって計算された賃金の総額を、当該賃金算定期間において出来高払制その他の請負制によって労働した総労働時間数で除した金額 \geq 最低賃金（時間額）

5. 上記1～4の組み合わせの場合

例えば基本給が日給制で各手当（職務手当等）が月給制などの場合は、それぞれ上の2、3の式により時間額に換算し、それを合計したものと最低賃金額（時間額）と比較します。

詳しくは、最寄りの都道府県労働局労働基準部賃金課室又は労働基準監督署におたずねください。

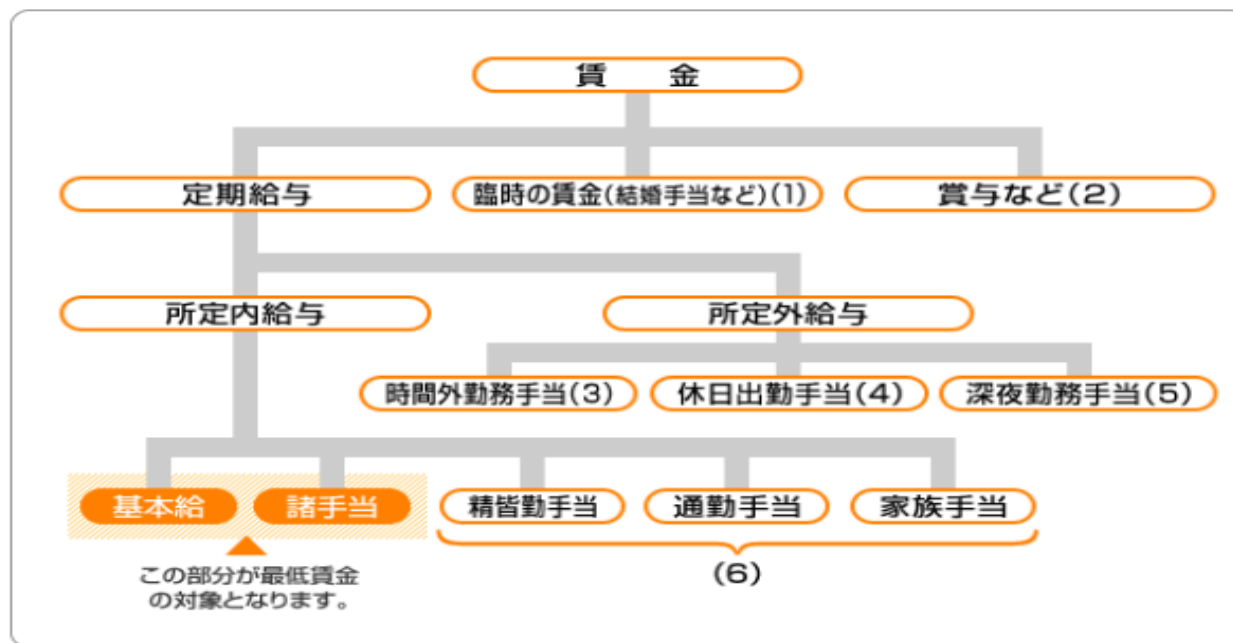
どこまでが最低賃金の計算対象になるの？



最低賃金の対象となるのは毎月支払われる基本的な賃金なので、最低賃金を計算する場合には、実際に支払われる賃金から以下の賃金を除外したものが対象となります。

【最低賃金の対象とならない賃金】

- (1) 臨時に支払われる賃金（結婚手当など）
- (2) 1箇月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）
- (3) 所定労働時間を超える時間の労働に対して支払われる賃金（時間外割増賃金など）
- (4) 所定労働日以外の労働に対して支払われる賃金（休日割増賃金など）
- (5) 午後10時から午前5時までの間の労働に対して支払われる賃金のうち、通常の労働時間の賃金の計算額を超える部分（深夜割増賃金など）
- (6) 精皆勤手当、通勤手当及び家族手当



ケーススタディ 1 月給制の場合

1 月給制で支給されるAさんの賃金は？



基本給	150,000円
職務手当	30,000円
通勤手当	5,000円
時間外手当	35,000円
合計	220,000円

年間労働日数	250日
労働時間／日	8時間
〇〇県最低賃金	1,000円

〇〇県で働く労働者Aさんは、月給で、基本給が月150,000円、職務手当が月30,000円、通勤手当が月5,000円支給されています。また、この他残業や休日出勤があれば時間外手当、休日手当が支給されます。M月は、時間外手当が35,000円支給され、合計が220,000円となりました。

なお、Aさんの会社は、年間所定労働日数は250日、1日の所定労働時間は8時間で、〇〇県最低賃金は時間額1,000円です。

Aさんのこの賃金が最低賃金を上回っているかどうかは次のように調べます。

(1) Aさんに支給された賃金から、最低賃金の対象とならない賃金の通勤手当、時間外手当を除きます。

$$220,000円 - (5,000円 + 35,000円) = 180,000円$$

(2) この金額を時間額に換算し、最低賃金額と比較すると、

$$(180,000円 \times 12か月) \div (250日 \times 8時間) = 1,080円 > 1,000円$$

となり、**最低賃金額以上**となります。

ケーススタディ 2 日給制と月給制の場合

2 日給制と月給制の組み合わせで支給されるBさんの場合



基本給（日給）	6,000円
M月の労働日数	20日
職務手当	25,000円
通勤手当	5,000円
合計	150,000円
年間労働日数	250日
労働時間／日	8時間
△△県最低賃金	950円

△△県で働く労働者Bさんは、基本給が日給制で、1日あたり6,000円、各種手当が月給制で、職務手当が月25,000円、通勤手当が月5,000円支給されています。M月は、20日働き、合計が150,000円となりました。なお、Bさんの会社は、1日の所定労働時間は8時間で、△△県最低賃金は時間額950円です。

Bさんのこの賃金が最低賃金を上回っているかどうかは次のように調べます。

(1) Bさんに支給された手当から、最低賃金の対象とならない賃金の通勤手当を除きます。

$$30,000円 - 5,000円 = 25,000円$$

(2) 基本給（日給制）と手当（月給制）のそれぞれを時間額に換算し、合計すると、

$$\text{基本給の時間換算額} \quad 6,000円 \div 8時間 / 日 = 750円 / 時間$$

$$\text{手当の時間換算額} \quad (25,000円 \times 12か月) \div (250日 \times 8時間) = 150円 / 時間$$

$$\text{合計の時間換算額} \quad 750円 + 150円 = 900円 < 950円$$

となり、**最低賃金額を下回る**ことになります。

動画で手続き方法や活用事例を確認しましょう



ホーム > 最低賃金引き上げに向けた中小企業・小規模事業者支援事業

最低賃金引き上げに向けた中小企業・小規模事業者支援事業

業務改善助成金のご案内

業務改善助成金は、中小企業・小規模事業者の生産性向上を支援し、事業場内で最も低い賃金（事業場内最低賃金）の引き上げを図るための制度です。生産性向上のための設備投資（機械設備、POSシステム等の導入）などを行い、事業場内最低賃金を一定額以上引き上げた場合、その設備投資などにかかった費用の一部を助成します。

働き方改革推進支援センターのご案内

全国に無料のご相談窓口があります。

- ✓ 中小企業の最低賃金の引き上げを支援!
- ✓ 生産性の向上をあなたの会社でも!

まずは相談!



事業場内最低賃金とは?

事業場内最低賃金は、事業場で最も低い時間給を指します。
→ 最低賃金の詳しい計算はこちらから。



地域別最低賃金とは?

国が毎年10月頃に改定する都道府県単位の最低賃金額をいいます。
→ 詳しくはこちらでチェック!



業務改善助成金の概要を動画でチェック!

- 助成金について分かりやすく動画で解説しています。
- ✓ 業務改善助成金の概要編
- ✓ 業務改善助成金の申請方法編



業務改善助成金のご紹介

クリックした内容は、次ページへ

開く



賃金引き上げに向けた取り組み事例
(業務改善助成金の活用事例もあります)

詳しく見る



業務改善助成金について



Google カスタム検索

検索

テーマ別を探す

報道・広報

政策について

厚生労働省について

統計情報・白書

所管の法令等

申請・募集・情報公開

ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 労働基準 > 事業主の方へ > 事業主への支援、助成金等一覧 > 最低賃金引上げに向けた中小企業・小規模事業者への支援事業 > 業務改善助成金

雇用・労働

業務改善助成金

- お知らせ
- 業務改善助成金について
- 事業場内最低賃金とは
- 地域別最低賃金とは
- 特例事業者
- 業務改善助成金の手続き（フロー図）
- 交付決定を受けた後の注意事項
- 交付要綱・各種様式
- 申請のお役立ちツール
- お問い合わせ先・申請先

お知らせ

厚生労働省では、業務改善助成金だけでなく、生産性向上（設備・人への投資等）、正規・非正規の格差是正、より高い処遇への労働移動等を通じ、労働市場全体の「賃上げ」を支援しております。賃金引上げの検討の際に、ご活用ください。

- 「賃上げ」支援助成金パッケージ | 厚生労働省
- 「賃上げ支援助成金パッケージ」リーフレット [1.5MB]

【令和7年9月5日】

最低賃金の引き上げにかかる支援策について、内閣官房新しい資本主義実現本部事務局、厚生労働省労働基準局、経済産業省中小企業庁より記者発表

詳細は「報道発表資料 [388KB]」をご参照ください。

【令和7年9月5日】

業務改善助成金が以下のとおり、「拡充」されました。

詳細は「業務改善助成金拡充リーフレット [1.2MB]」をご参照ください。

※例年と比較し、多くの申請を受け付けている関係で、通常よりも審査にお時間をいただいております。そのため、

政策について

分野別の政策一覧

健康・医療

福祉・介護

雇用・労働

雇用

人材開発

労働基準

雇用環境・均等

非正規雇用（有期・パート・派遣労働）

労使関係

労働政策全般